

# 平成 29 年度財政状況

市では、年 2 回、財政状況を公表しています。今回は、平成 29 年度の歳入・歳出の状況、基金・市債の現在高などをお知らせします。なお、数値については、いずれも平成 30 年 3 月 31 日現在です。

問合せ 財政課財政担当☎319

## ◆各会計予算執行状況

(単位：万円・%)

区 分		予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一 般 会 計		234 億 7,070	224 億 9,873	95.9	214 億 2,053	91.3
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	71 億 7,747	67 億 5,105	94.1	65 億 5,418	91.3
	後 期 高 齢 者 医 療	11 億 7,488	11 億 6,380	99.1	11 億 5,920	98.7
	介 護 保 険 事 業	37 億 4,877	34 億 8,439	92.9	29 億 1,809	77.8
	羽村駅西口土地区画整理事業	10 億 1,667	9 億 2,223	90.7	4 億 650	40.0
	下 水 道 事 業	11 億 6,872	11 億 1,769	95.6	10 億 1,237	86.6

※一般会計の予算現額、収入済額、支出済額には、平成 28 年度からの繰越明許費を含んでいます。

※「繰越明許費」とは、当年度内に支出が終わらない見込みのある歳出予算について、議決を経て、翌年度に繰り越して使用することができる経費をいいます。

(単位：万円・%)

区 分		収入予算現額	収入額	収入率	支出予算現額	支出額	執行率
水道事業会計	収益的収支	11 億 4,273	11 億 72	96.3	8 億 9,218	8 億 2,168	92.1
	資本的収支	1 億 448	1 億 448	100.0	6 億 296	5 億 7,820	95.9

※資本的収支において、収入額が支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんします。

## 一 般 会 計

### 歳入

3 月末までの収入額は、224 億 987 万 3 千 873 円で、予算に対する収入率は 95.9%です。未収入額は、主に市債などで、出納整理期間（平成 30 年 4 月 5 日）中に収入し、決算ではおおむね 100%の収入となる見込みです。

### 歳出

3 月 31 日までの支出済額は、214 億 205 万 3 千 053 円で、予算に対する執行率は 91.3%です。未支出額は、歳入同様に出納整理期間中に支出し、決算ではおおむね予算額どおりの支出となる見込みです。

(単位：万円・%)

歳 出	予算現額	支出済額	執行率
民生費	111 億 7,456	102 億 7,460	91.9
総務費	28 億 7,299	26 億 2,043	91.2
土木費	27 億 8,990	25 億 992	90.0
教育費	21 億 5,773	19 億 1,996	89.0
衛生費	19 億 7,921	18 億 4,009	93.0
公債費	10 億 2,541	8 億 9,481	87.3
その他	14 億 7,090	13 億 6,072	92.5
計	234 億 7,070	214 億 2,053	91.3

## ◆一般会計予算科目別執行状況

(単位：万円・%)

歳 入	予算現額	収入済額	収入率	
市 税	市民税	42 億 1,422	39 億 6,525	94.1
	固定資産税	47 億 5,070	47 億 559	99.1
	都市計画税	8 億 2,705	8 億 2,010	99.2
	市たばこ税	4 億 2,133	3 億 8,812	92.1
	軽自動車税	8,657	8,686	100.3
	計	102 億 9,987	99 億 6,592	96.8
国庫支出金	35 億 1,179	33 億 3,158	94.9	
都 支 出 金	32 億 7,959	30 億 5,259	93.1	
繰 入 金	23 億 3,256	24 億 7,580	106.1	
市 債	5 億 3,450	1 億 3,100	24.5	
使用料及び手数料	3 億 9,912	3 億 6,810	92.2	
そ の 他	31 億 1,327	31 億 7,374	101.9	
計	234 億 7,070	224 億 9,873	95.9	

# 基金・市債など

## 基金の状況

基金は、将来計画している事業の財源として、また、年度間の財源の調整などを目的として積み立てている資金です。

### ●基金残高

一	般	会	計	23億9,287万円
内	訳	財政調整基金	2億4,086万円	
		減債基金	218万円	
		特定目的基金	21億4,983万円	
特	別	会	計	1億4,194万円
計				25億3,481万円

### 市有財産の状況

土地	60万9,363㎡
建物	15万7,044㎡

## 市債の状況

市債は、公共施設の整備などに要する財源を補う目的と、将来その施設などを利用する後世代の方にも建設経費を負担していただき、住民負担の世代間の公平を図るという目的を持っています。

### ●市債残高

一	般	会	計	82億3,709万円
羽	村	駅	西	口
区	画	整	理	事
業	会	計	21億6,810万円	
下	水	道	事	業
会	計	46億3,167万円		
水	道	事	業	会
計	計	28億2,025万円		
計				178億5,711万円

### 一時借入金

3月末現在、借入れはありません。

## 補正予算の状況

平成29年度下半期の一般会計補正予算の状況は次のとおりです。

### ◆4号補正（12月議会）

補正額 ▲1830万円

補正後予算額 231億7060万円

### 歳入

○国庫支出金：事業費の伸びに伴い、障害福祉サービス費等負担金などを増額

○都支出金：事業費の伸びに伴い、都負担金を増額。羽村駅自由通路拡幅等事業の事業費の減額に合わせ、市道改良事業費補助金を減額

○繰入金：私立保育園の施設整備に対する国庫補助金の増額や羽村駅自由

通路拡幅等事業費の減額に合わせ、財政調整基金繰入金などの基金繰入金を減額

### 歳出

○総務費：市民税法人分の還付が増えたことにより、過年度分市税還付金および還付加算金を増額

○民生費：サービス利用の増加に伴い障害福祉サービス費などを増額。私立保育園の施設整備を支援するため、施設整備費補助金を増額するとともに、施設整備が翌年度にわたることから、債務負担行為を設定

○商工費：羽村にぎわい商品券発行事業補助金を計上するとともに、商品券の利用期間が翌年度にわたることから、債務負担行為を設定

○土木費：羽村駅自由通路拡幅施工委託料を減額するとともに、事業期間を1年延長する債務負担行為を新たに設定

このほか、年度途中の人事異動などに伴う職員人件費の増減などを行いました。

※「債務負担行為」：将来にわたる支払義務に対応するため、あらかじめ後年度の債務を約束すること

### ◆5号補正（3月議会）

補正額 1億4830万円

補正後予算額 233億1890万円

### 歳入

○市税：市民税法人分について、為替の影響などで企業収益が減益となつたことなどにより大幅に減額。固定資産税のうち償却資産について新規設備投資が低調であったことなどにより減額

○国庫支出金：事業費の確定に伴い、臨時福祉給付金等事業補助金などを減額。加美緑地公園用地取得事業に係る社会資本整備総合交付金を増額

○繰入金：市税の減収などに伴い、財政調整基金繰入金を増額。充当事業の決算見込みに基づき、健康で安心して暮らせるまちづくり基金繰入金を減額

このほか、地方譲与税、使用料及び手数料、諸収入などについて、収入見込みに基づき、それぞれ増減措置を行いました。

### 歳出

○総務費：住民基本台帳に要する経費を減額。庁舎空調設備改修工事に係る基本設計業務委託料を計上

○民生費：臨時福祉給付金等や児童手当などを減額。私立保育園保育委託料や国・都支出金返還金を増額

○農林費：台風の影響などにより羽用水路が破損したことに伴い、羽用水組合が実施する緊急修繕に対する補助金を計上

○教育費：富士見小学校トイレ改修工事費を計上。小・中学校の光熱水費などを減額

このほか、給与改定などに伴い、特別職、一般職職員の期末手当及び勤勉手当などの増額などを行いました。なお、第5号補正予算については議員期末手当を減額し、財政調整基金積立金を増額する修正案が提出され、可決されました。